

東部営農経済センター便利6月号

JA静岡市東部営農経済センター TEL：245-7527 購買店 245-7555

センター長	茶	苺・水稻・蔬菜	果樹	営農生活支援購買	購買
瀧口信也	折山	深井・片井	榮	大越	酒井・萩原・森川・鷲巣



熱中症対策に最適な新商品！

ポストニック
ウォーター

1ケース
500ml×24本

1,944円

レモンフレーバー
もあるよ

茶 【防 除】

時 期	病害虫名	薬 剤 名	倍 数	日数	使用 方法
2 番 茶 整 枝 後	ハ マ キ ム シ 類	サ ム コ ル フ ロ ア ブ ル	2, 0 0 0 倍	3 日	単
輪斑病の発生が予想される場合混用		ア ミ ス タ ー 2 0 7 0 ア ッ プ ル	2, 0 0 0 倍	1 4 日	
3 番 茶 萌 芽 期	炭 そ 病 ・ も ち 病 新 梢 枯 死 症	フ ロ ン サ イ ド S C	2, 0 0 0 倍	1 4 日	混
	ウンカ・スリップス	コ ル ト 顆 粒 水 和 剤	2, 0 0 0 倍		

【施 肥】（母枝肥）

- ・3茶（母枝）は来年の1茶の土台となるため大変重要です。
翌年の生葉収量、品質向上の為にも必ず施肥して下さい
- ・時 期・・・2番茶摘採後 ・施肥量・・・化成肥料 3袋／10a当り

【2番茶後の整枝】（2番茶を摘採しない園も含む）

- ・時期 2番茶摘採後 10～14日後の遅れ芽が出揃った頃 又は 6月下旬～7月最上旬
- ・位置 ①葉層を確保し、樹勢回復を図りたい茶園は、2番茶の摘採面を揃える程度
②樹勢が強く、芽数を確保したい茶園は、1番茶摘採面～昨年の秋整枝面の間
※②の場合は古葉を残す。無くしてしまうと夏場の干ばつ等で秋までに十分な
葉層が確保できなくなり、来年の1番茶に影響しますので注意してください。

【1番茶後更新園の整枝】

- ・時期 再生芽が平均 15cm 程度伸びた頃
日数の目安 深刈り更新・・・更新後 50～60 日後 / 中切り更新・・・更新後 60～70 日後
- ・位置 更新した位置よりも 5cm 程度上（新葉が 2 枚程度残る高さ）
※生育が遅く、7月末までに十分伸びていない場合は、秋に整枝してください。

ご当地ジュースシリーズ

- ☆ ノもモン・・・山梨県産もも ¥3,240
- ☆ 無塩トマトジュース・・・北海道トマト ¥2,592
- ☆ ラ・フランス・・・山形県産ラ・フランス ¥4,860



ご贈答にも◎！

東部営農経済センターだより 令和3年6月21日発行

柑 橘

【状況】 7月になると生理落果は終了してくる時期になります。これからの作業は摘果が中心となりますが、園地により着果量のバラつきがあるため、着果の多い樹から実施するようにしてください。特に、ベタ花だった樹は早急に摘果することで樹勢維持につながります。7月は気温も上昇してくるため、熱中症に気を付けて作業するようにしましょう。

① 防除

【温州みかん】

時 期	対 象 病 害 虫 名	使 用 農 薬 名	希 釈 倍 数	使 用 基 準
7 月 中 旬	チャノキイロアザミウマ	キ ラ ッ プ フ ロ ア ブ ル	2,000倍	21日－2回
	カ イ ガ ラ ム シ 類	トランスフォームフロアブル	2,000倍	前日－3回
	黒 点 病	エムダイファー水和剤	600倍	60日－2回

※ 極早生温州は収穫日数を考慮してマンゼブ・マンネブ剤を散布してください。

【中晩柑】

時 期	対 象 病 害 虫 名	使 用 農 薬 名	希 釈 倍 数	使 用 基 準
7月上旬	か い よ う 病	I C ボ ル ド ー 4 1 2	50倍	—
7 月 中 旬	チャノキイロアザミウマ	キ ラ ッ プ フ ロ ア ブ ル	2,000倍	21日－2回
	黒 点 病	エムダイファー水和剤	600倍	90日－4回

② 温州みかん品質向上対策・・・フィガロン乳剤の散布

第1回目 満開後70日 2, 0 0 0 倍

第2回目 満開後90日 3, 0 0 0 倍

※1回目と2回目の散布間隔は20日程度とし、あまり間隔が空かないよう注意して下さい。

③ 摘果 極早生・早生

摘果を7月末までに実施して下さい。

中晩柑

樹勢維持のため樹冠上部三分の一摘果は早期に行う。

スルガエレガント・デコボン・ポンカンは、大玉生産のため7月中旬に90%以上摘果し、8月以降仕上げ摘果として下さい。

④ 中晩柑実肥

スルガエレガント、ポンカンは7月中旬に施用してください。

⑤ マルチの実施・・・

全面マルチ被覆時期：早生・・・7月上旬 青島・・・8月上旬

部分マルチ被覆時期：早生・・・7月下旬 青島・・・8月中下旬

落葉果樹

※ 落葉果樹の農薬は特殊なものが多いため、事前にお問い合わせください

作物名	時 期	対 象 病 害 虫	使 用 農 薬 名	希釈倍数	使用基準
柿	7月上旬	落 葉 病 ・ 炭 そ 病	エムダイファー水和剤	500倍	45日－2回
		カ メ ム シ 類	テ ル ス タ ー 水 和 剤	1,000倍	14日－2回
	7月中旬	ハタムシガ・ハマキムシ	フェニックスフロアブル	4,000倍	7日－2回
		カ メ ム シ 類	キ ラ ッ プ フ ロ ア ブ ル	2,000倍	7日－2回
梨	7月上旬	輪 紋 病	ベ ン レ ー ト 水 和 剤	3,000倍	前日－4回
		ハマキ・シンクイムシ	フェニックスFL	4,000倍	前日－2回
	7月中旬	ハマキ・シンクイ	テ ル ス タ ー 水 和 剤	1,000倍	前日－2回
		輪 紋 病 ・ 黒 星 病	ストロビードライフフロアブル	3,000倍	前日－3回
キウイ	7月上旬	果 実 軟 腐 病	ロ ブ ラ ー ル 水 和 剤	1,000倍	前日－4回
	7月中旬	クワシロカイガラムシ	ア プ ロ ード 水 和 剤	1,000倍	前日－2回

水稲

トビイロウンカ飛来が磐田市で確認されました。

注意

⇒ 飛来が平年よりも1ヵ月以上早く、昨年より40日程度早い。
今後の気象にもよりますが、被害が大きくなる事が予想されますので、十分注意してください。

対策

- ① 圃場での薬剤散布は、頭数が増える前に防除する（出穂前に有効薬剤での防除）
- ② 薬液は株元にかかるように散布
- ③ 幼虫期は防除効果が高いが卵、成虫には効果が劣る。また、飛来回数が多いと生育ステージの異なるウンカが混在するので、発生した場合は少なくとも2回防除する。

防除薬剤

エミリア（フ）・エクシード（フ）・トレボン（乳）・キラップジョーカー（フ）
スタークル（顆水）など

詳しい情報は営農経済センターへお問合せください。

1. ガス抜き

特に前年の稲藁、雑草を多くすきこんだ場合や、荒起こしが遅かった場合に行う。
⇒ 1～2日間程度。（活着期）

2. 中干し

- (1) 田植30～35日後を目安に、1株18～20本の分けつを確保したら中干しを開始する
- (2) 中干しは表面がヒビ割れする程度（7～10日間）とし、肥沃田や排水不良田は強め、やせ地は弱めとする
- (3) 特に関元肥一発肥料を施用した田では、中干し時期を厳守する

倒伏軽減や食味の向上に！『ファイト・アップ』

使用時期：出穂45～30日前
コシヒカリ6/23～7/8頃・きぬむすめ7/4～7/19頃（6/1田植の場合）
施用量：1袋（10錠）/10a



投げ込むだけの楽々処理。

3. 除草剤

中干し時に下記のいずれかを散布する（後期剤） 10aあたり

ヒエ・広葉	クリンチャーバスME ※1	1,000ml/10a	展着剤不用	混用可
ヒエ専用	クリンチャーEW ※2	100ml/10a		
広葉雑草	MCPソーダ塩 ※3	200g/10a	分けつ抑制	
ヒエ以外	アトトリ1キロ粒剤	1kg/10a	オモダカ、クログワイなど	

- ※ どの薬剤も雑草が大きくなってからは効果が劣る。ノビエ5葉期までに散布を行う。
- ※ 1、薬害が出やすいため、雑草を良く露出させ葉茎散布。
- ※ 2、深水条件下では効果が劣るので落水または浅水条件で散布する。
- ※ 3、MCPソーダとグラスジンMEはどちらか1回の使用。

4. 中干し後の水管理

- (1) 中干し後、3日～数日おきに間断かん水とする
- (2) 穂ばらみ期～出穂期は、水を最も必要とするのでたん水する
- (3) 出穂後は、間断かん水に戻す

いちご

育苗お疲れ様です。ランナー受けの状況はいかがでしょう？温暖化の影響で、育苗環境は年々難しくなってきました。こまめな手入れと病害虫防除で良質苗の安定生産をお願いします。また、熱中症など体調管理には十分に気を付けて頂きますようお願い致します。



1. 本圃準備（次年度に向けて）

- ① 除塩
土耕…ビニールを外し、雨にあてる。水田転作地ではたん水状態にする。
高設…液肥を切り、水のみ流し、イチゴに養分をすわせた後に株を処分する。
- ② 土壌消毒 使用するフィルムは厚手の農ポリもしくは農ビを。（黒マルチ等は×）
 - ・クロルピクリン錠剤●：30cm×30cm間隔で1錠もしくは1㎡あたり10錠
→気化したガス成分が効果を発揮。握って崩れる程度、被覆して1日程度で水滴がつく程度。
 - ・バスアミド微粒剤●：20～30kg/10a
→水分にて分解し、効果が発揮。握って崩れない程度がベスト。（含水率50%）
 - ・熱消毒：たっぷりの灌水して、厚手のフィルムでしっかり覆う。
- ③ 土壌改良
土耕…物理的改善にベラボン（ヤシ柄）90袋/10a（3年に1回）
高設…長年使用している培土は腐食が進み、排水性が悪くなってきます。
10年近い培土は入れ替えを行いましょう。
※高設でヤシ柄培土を使用する場合は「あく抜き」をしっかり行いましょう。

2. 親株施肥管理（メルコクアント試験紙で500ppm以上を推移）

- ① I B化成S1号の場合：親株1株あたり10日で3粒もしくは14日で4～5粒を施用する。
- ② 給液管理の場合：ECO.6を目安に給液。

3. 育苗圃防除ローテーション（先月号の続き）

時期	薬剤	RAC	倍率	回数	主な対象病害虫
6月5週目	ベルコート（水）	M7	1000倍	2/5	うどんこ・炭疽
	コテツ（フ）●	13	2000倍	2/2	ハダニ・ヨトウ・アザミウマ
7月2週目	アントラコール（水）	M3	500倍	1/6	炭疽
	エコピタ（液）	—	100倍	—	ハダニ・うどんこ・アブラムシ
7月3週目	オーソサイド（水）	M4	800倍	2/3	炭疽
	テデオン（乳）	12D	500倍～1000倍	2/2	ハダニ
7月4週目	ゲッター（水）	1・10	1000倍	2/3	炭疽
	サンマイト（フ）●	21	1000～1500倍	1/1	ハダニ・アブラムシ
7月5週目	ベルコート（水）	M7	1000倍	3/5	うどんこ・炭疽
	モベント（フ）注	23	灌注500倍	1/3	アザミウマ・アブラムシ・コナジラミ・ハダニ

※モベント（フ）は成分総使用回数が3回になりますが、灌注はその内1回のみです。

4. 採苗スケジュール（4月下旬親株定植）

時期	管理作業
6月上旬	ポット受け開始（20倍を目安）
7月中旬	最終ポット受け
8月上旬	切り離し（最終ポット受けから20日以上あける）
9月下旬	定植（必ず花芽分化確認）

※切り離しから定植まで40日～50日あけ十分な育苗をしましょう。